

平成29年度大学満足度調査結果について

1 調査の概要

(1) 調査の目的・内容

大学生活で経験した教育（教育環境を含む）についての評価を把握し、教育改革等に役立てるための基礎資料とするもの

(2) 調査対象・時期

新2年生以上は原則、年度当初の学部別ガイダンスに実施

前年度卒業生は原則、卒業式当日に実施

(3) 調査方法

無記名アンケート用紙への記入

(4) 回答率

全学 78.7%

(医学部 76.6%、薬学部 71.0%、経済学部 85.3%、人文社会学部 77.4%、芸術工学部 66.7%、看護学部 96.9%)

2 調査結果の集計方法について

回答をポイントに換算し平均点をとる方法、すなわち、大学満足度調査版 GPA で調査結果を出しています。肯定的か否定的かを明確にするよう「強くそう思う」、「そう思う」、「それほど思わない」、「まったく思わない」の4段階で回答させ、

強くそう思う = +3

そう思う = +1

それほど思わない = -1

まったく思わない = -3

とポイントをつけました。したがって、評価点は-3 から+3 の間の点数となり、次のような意味を持つこととなります。

+3	全学生が完全肯定したことを意味し、現実にはあり得ないと思われる。
+1.2	+3 が 20%、+1 が 70%、-1 が 10%、-3 が 0% の場合が相当し、極めて肯定的意見が多いことを意味する。
+0.6	+3 が 20%、+1 が 50%、-1 が 20%、-3 が 10% の場合が相当し、かなり肯定的意見が多いことを意味する。
0	肯定的意見と否定的意見が拮抗することを意味する。
-0.6	+0.6 の逆であり、かなり否定的意見が多いことを意味する。
-1.2	+1.2 の逆であり、極めて否定的意見が多いことを意味する。
-3	全学生が完全否定したことを意味し、現実にはあり得ないと思われる。

3 調査結果の信ぴょう性

3ヶ年の経年変化を見たとき、若干の上下はあるものの、学部毎に値が安定的に推移しています。調査対象の学生が入れ替わっても調査結果の変化が少ないことは、学部毎の体質ないし体制の変化が少なく、学生による評価が固定していることを意味し、その調査結果は信用に足るものであると考えられます。

4 評価点に対する総合評価

- ① 評価点が+1.2を超える（極めて満足度の高い）項目については、現時点では特に問題はないことになるが、今後も高い評価を受け続けるようにすべきと思われます。
- ② 評価点が+0.6を超える（かなり満足度の高い）項目については、緊急度は低いものの、さらに満足度を高めるべく努めるべきであろうと考えられます。
- ③ 評価点が0～0.6である（不満足というほどではないが満足度が低い）項目については、満足度を高める努力が必要と考えられます。
- ④ 評価点がマイナスである項目は、早急な対策が必要と考えられます。
- ⑤ 評価点が-0.6以下である項目は、特に緊急に対応すべきであると考えられます。

上述の判断を踏まえて、評価点を次のように総合評価しています。

評価点	意味	総合評価
+1.2を超える	極めて満足度が高い	S
+0.6を超え+1.2以下	かなり満足度が高い	A
0を超え+0.6以下	不満足というほどではないが満足度が低い	B
0以下で-0.6まで	満足している者よりも不満足な者の方が多い	C
-0.6以下	かなり満足度が低い	D

5 項目別学部別評価結果

凡例 A ⇒ 27年度から29年度まで継続的にA

ABC ⇒ 29年度 A、28年度 B、27年度 C

☆：昨年C以下の評価から、今年B以上の評価となった項目

★：昨年B以上の評価から、今年C以下の評価となった項目

網掛け部分：今年CまたはD評価である項目

	医学部	薬学部	経済学部	人文社会学部	芸術工学部	看護学部
Q5 現在の自分について						
①名古屋市立大学に入ってよかった	A	A	A	SAS	A	ASS
②大学生活は自分にあっている	A	A	A	A	A	AAS
③大学は自分の期待どおりであった	B	B	B	B	B	B
Q6 大学での目標について						
①自分の進みたい職業分野がある	S	S	AAB	BAA	A	S
②大学は自分の将来のためになると思う	S	S	A	A	S	S
③大学で学んだことで将来を決めたい	S	S	B	B	A	S
④大学にきた理由を答えられる	S	A	B	BBA	A	S
Q7 授業への自分の取り組みについて						
①授業に集中できている	B	B	B	B	B	B
②勉強する意欲がわく	AAB	B	BBC	B	B	B
③いい成績をとりたいと思う	AAB	A	A	A	A	A
Q8 これまで受けてきた授業内容（教養教育）について						
①やりがいのある授業があって充実している	B	B	B	B	B	B
②カリキュラム（科目構成・学年配当など）は適切である	CCB	B	AAB	ABA	B	BAA
③教養教育で英語を学んで良かった	☆BCC	C	B	ABA	CCB	B
④教養教育で多様な価値観にふれることができて良かった	B	B	A	A	B	B

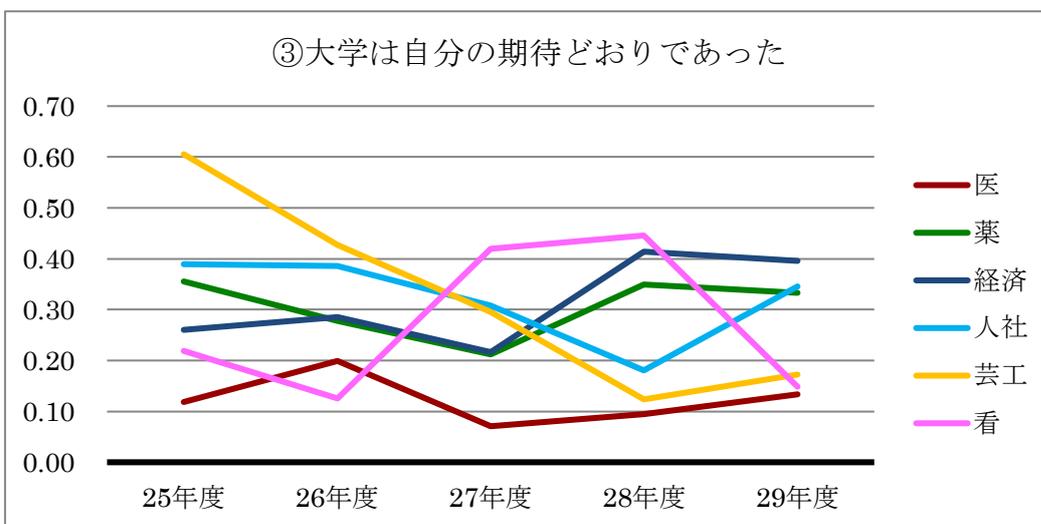
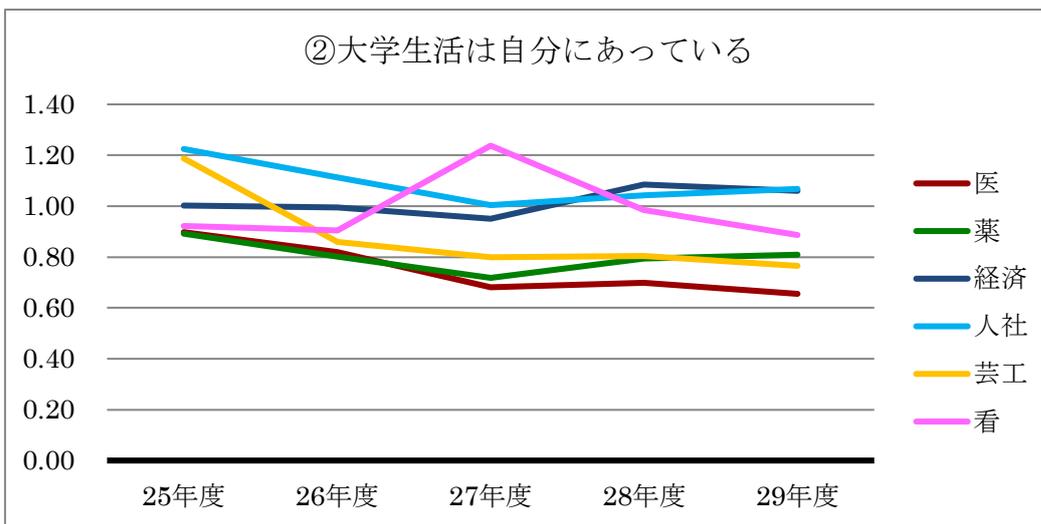
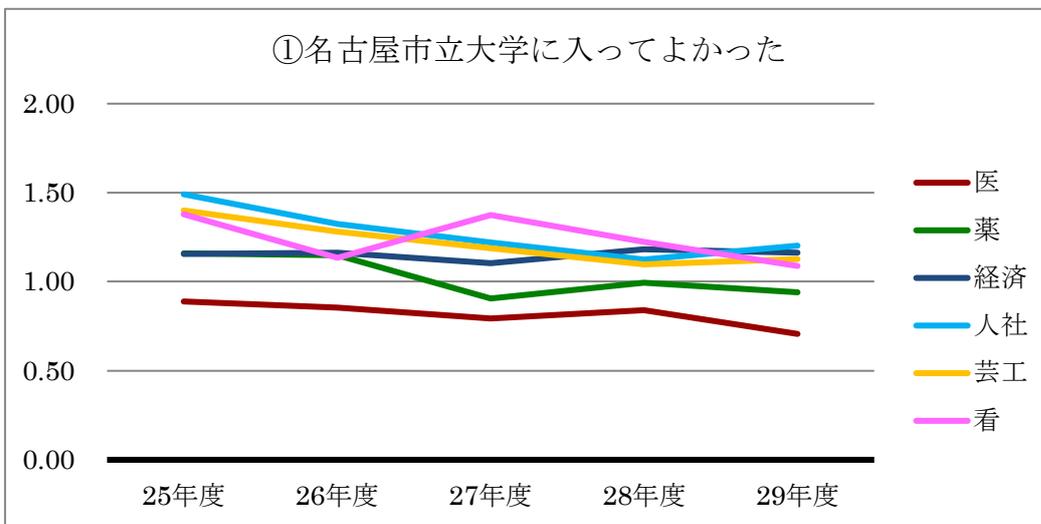
	医学部	薬学部	経済学部	人文社会学部	芸術工学部	看護学部
Q 9 これまで受けてきた授業内容（演習、実習等を含む専門教育）について						
①知的刺激を感じる授業に出会った	A	A	A	S	ASA	AAS
②カリキュラム（科目構成・学年配当など）は適切である	☆BCB	ABB	A	A	B	BAA
③授業で学んだことは自分のキャリア形成に役立つ	A	A	AAB	B	A	S
④主体的に学び考える授業に出会った	B	B	AAB	A	A	A
Q 1 0 授業への教員の取り組みについて						
①理解度を確認しながら授業を進めている	B	B	B	B	B	BAB
②教え方は理解しやすい	B	B	B	B	B	BAA
③学生の声に耳を傾けてくれる	B	A	B	B	B	BAA
④相談しやすい	★CBB	B	★CBC	☆BCC	BBC	B
⑤授業に熱意をもっている	BAA	BAA	BAB	A	ABA	A
Q 1 1 授業の全体的な印象について						
①全体として、授業を楽しむことができた	B	B	B	A	BBA	BAA
②いろいろな授業から知的刺激を受けた	BAA	A	AAB	A	A	A
③全体として、これまでのところ大学での授業の経験には満足している	B	A	AAB	A	BAA	A
Q 1 2 事務室・図書館や課外活動について						
①大学職員の対応は適切である	B	BBA	B	B	CCB	B
②教室などの学習施設は充実している	C	A	B	B	★CBB	★CBB
③図書館は充実している	C	BBA	BAA	B	A	B
④食堂・喫茶等から提供されるメニューの質や価格に満足している	C	C	C	C	DCC	★CBB
⑤大学が提供する、食堂・喫茶等の施設に満足している	C	C	CCD	C	DCC	C
⑥目的にあった、充実した課外活動ができ、満足している	B	B	B	B	B	B
⑦課外活動のための施設・備品等は、充実している	C	B	C	C	★CBB	★CBC

学部		医	薬	経	人	芸	看
質問項目数		33					
今年CまたはD（網掛け部分）の項目数		7	3	4	3	6	4
内訳	昨年もCまたはDであった項目数	6	3	3	3	4	1
	昨年B以上から今年新たにCまたはDになった項目数（★の数）	1	0	1	0	2	3
昨年CまたはDであったがB以上となった項目数（☆の数）		2	0	0	1	0	0

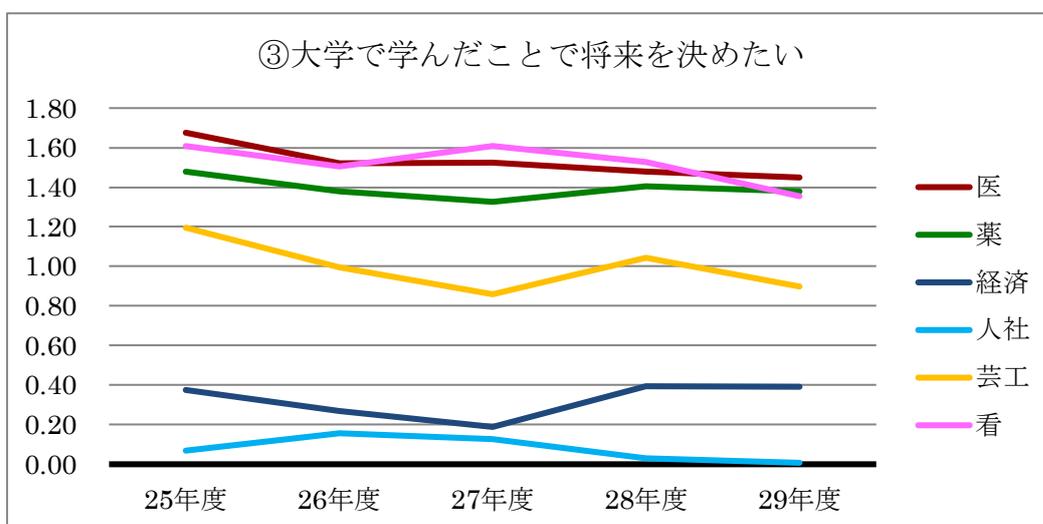
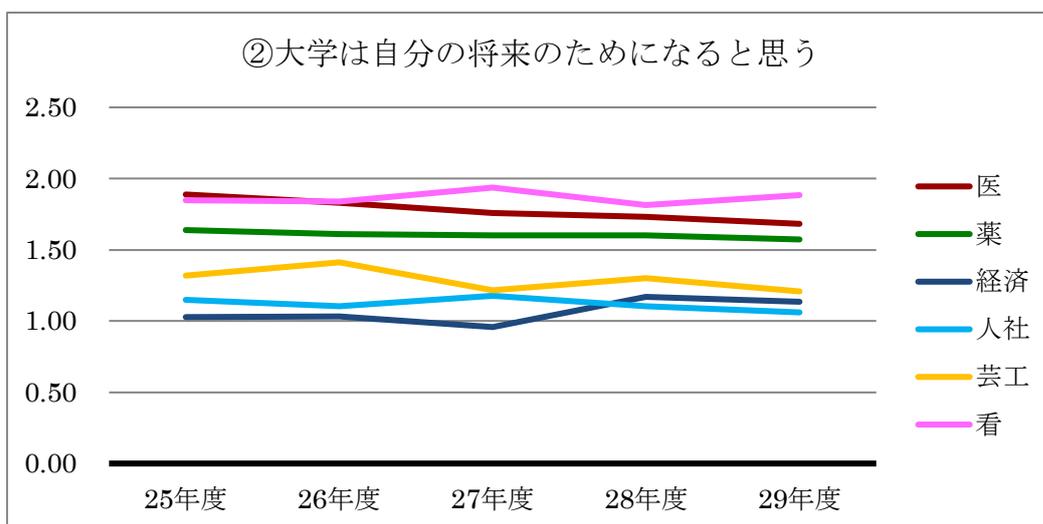
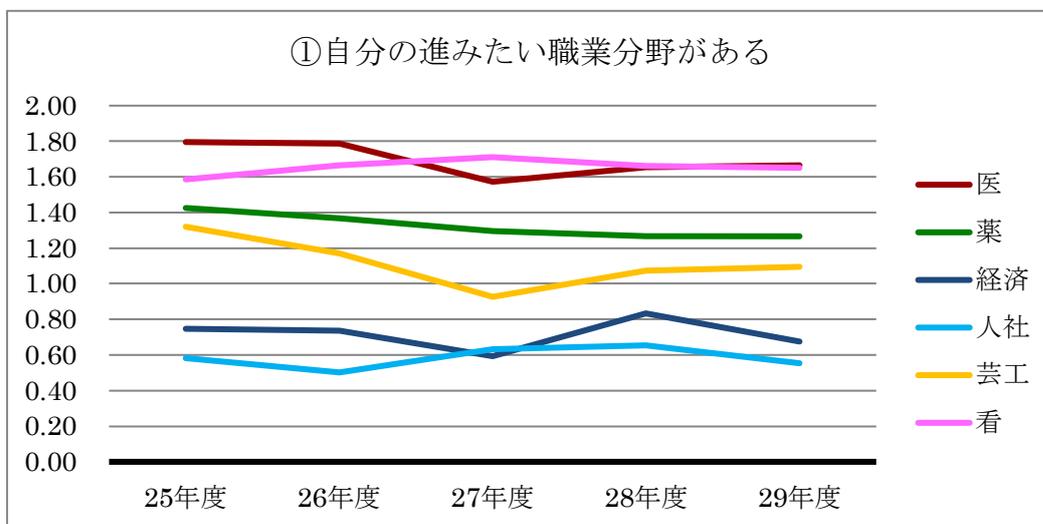
6 項目毎のコメント

- ① 「Q5 現在の自分について」の「①名古屋市立大学に入ってよかった」「②大学生活は自分に合っている」、「Q6 大学での目標について」の「②大学は自分の将来のためになると思う」の3項目は過去3年間全学部で総合評価がSないしAで、全体として本学に入学して学んでいることに満足していると考えられる。
- ② 「Q7 授業への自分の取り組みについて」は、昨年に引き続き全3項目においてすべての学部でB評価以上となった。
- ③ 「Q8 これまで受けてきた授業内容（教養教育）について」の「②カリキュラム(科目構成・学年配当など)は適切である」の項目では、医学部が昨年度に引き続きC評価となった。「③教養教育で英語を学んで良かった」の項目では、昨年度はC評価だった医学部がB評価となり、また、薬学部、芸術工学部は引き続きC評価となっている。
- ④ 「Q9 これまで受けてきた授業内容（演習、実習等を含む専門教育）について」は、「②カリキュラム(科目構成・学年配当など)は適切である」の項目で昨年度はC評価であった医学部がB評価となり、全4項目においてすべての学部でB評価以上となった。
- ⑤ 「Q10 授業への教員の取り組み」は、「④相談しやすい」で昨年度C評価だった人文社会学部はB評価に上昇したものの、医学部、経済学部でC評価となった。
- ⑥ 「Q11 授業の全体的な印象について」の3項目は、すべての学部においてプラス評価であり、A評価が多数みられる。
- ⑦ 「Q12 事務室・図書館や課外活動について」の「①大学職員の対応は適切である」は、昨年度に引き続き芸術工学部がC評価となった。「②教室などの学習施設は充実している」については、昨年度はB評価であった芸術工学部、看護学部がマイナス評価（C評価）となっている。また、食堂・喫茶等に関する項目は、すべての学部でマイナス評価となった。課外活動については、施設・備品等で薬学部以外はマイナス評価であるが、活動自体については今年度も全学部でプラス評価（B評価）となった。

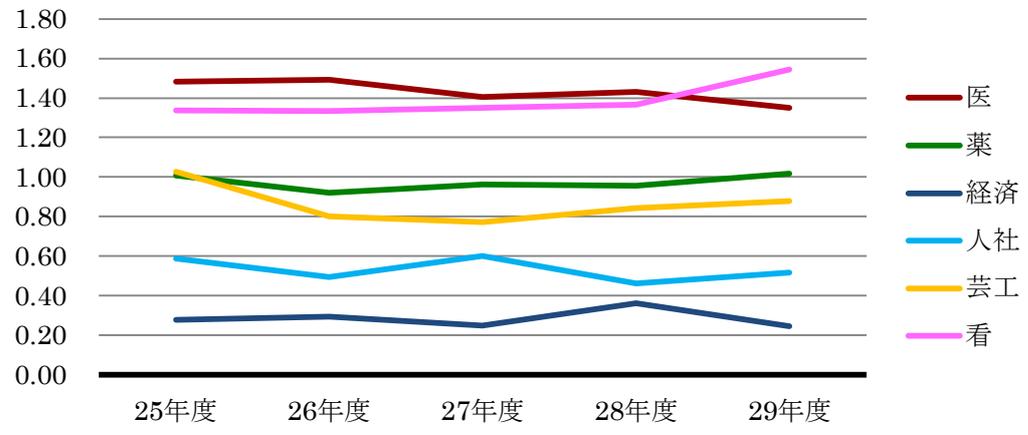
Q5 現在の自分について



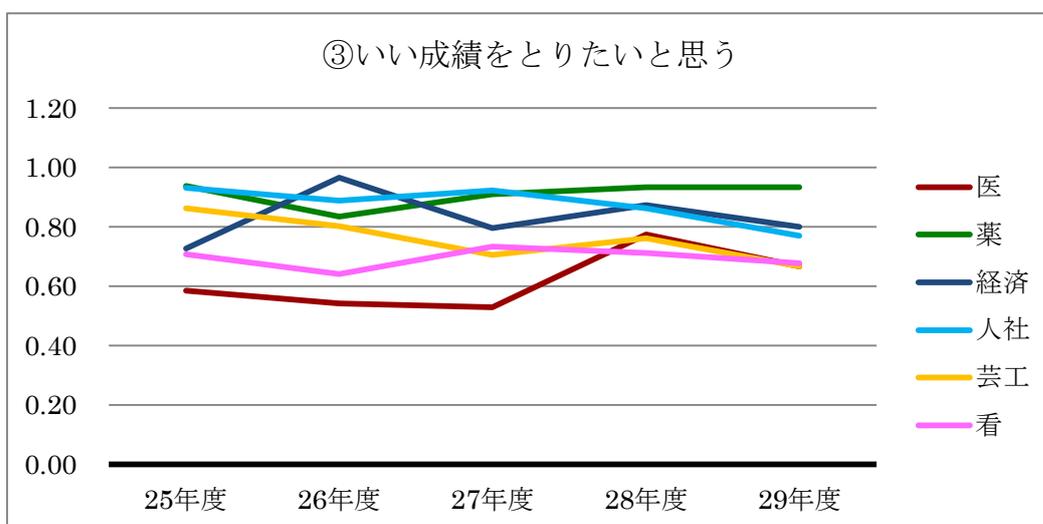
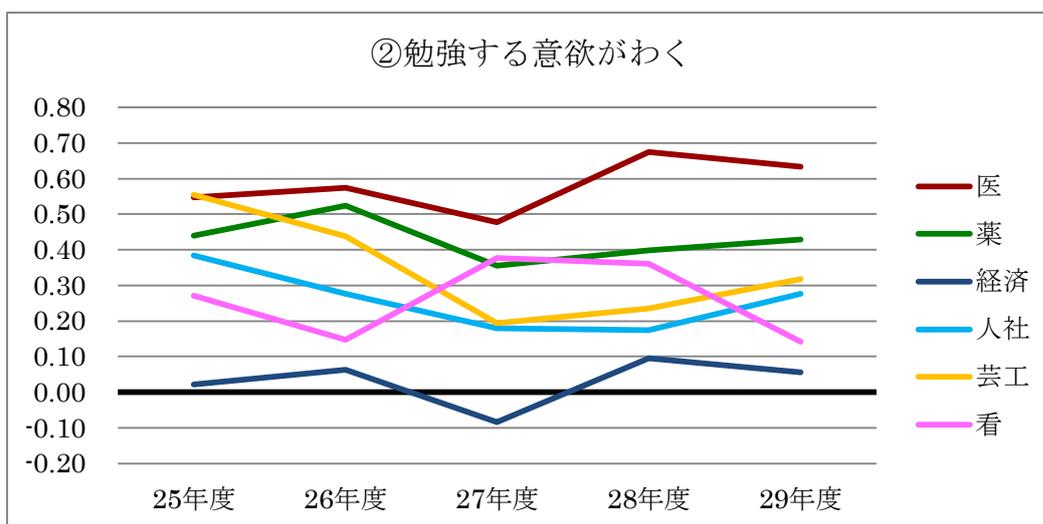
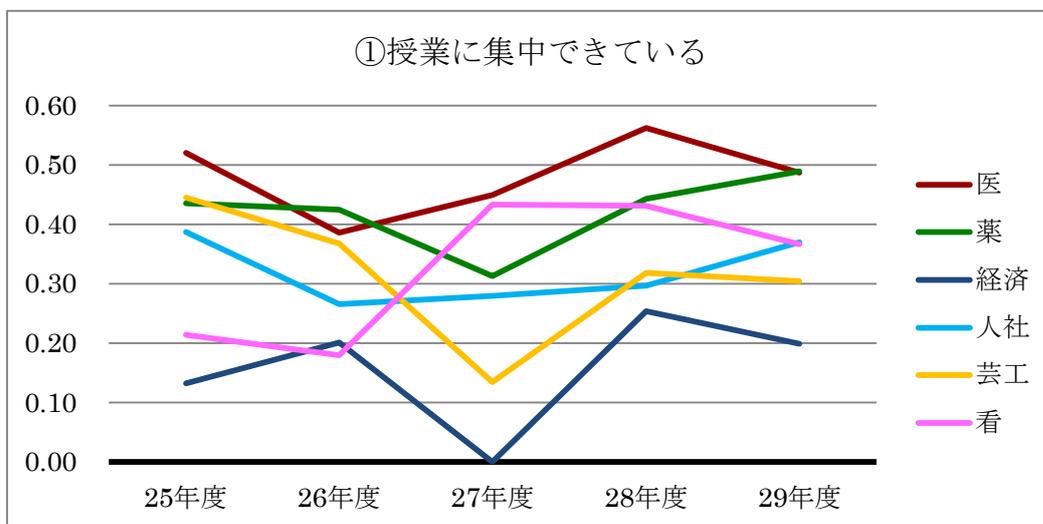
Q6 大学での目標について



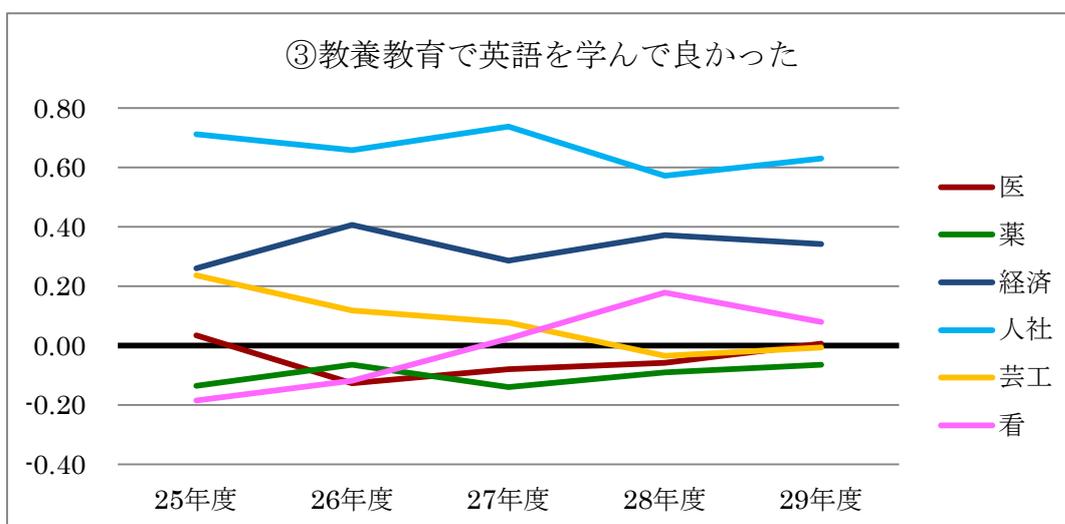
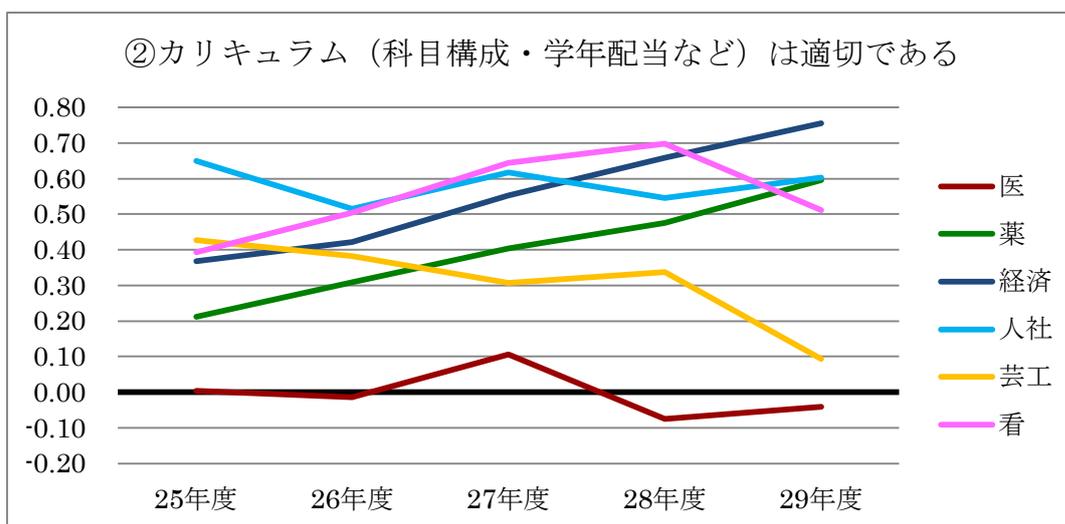
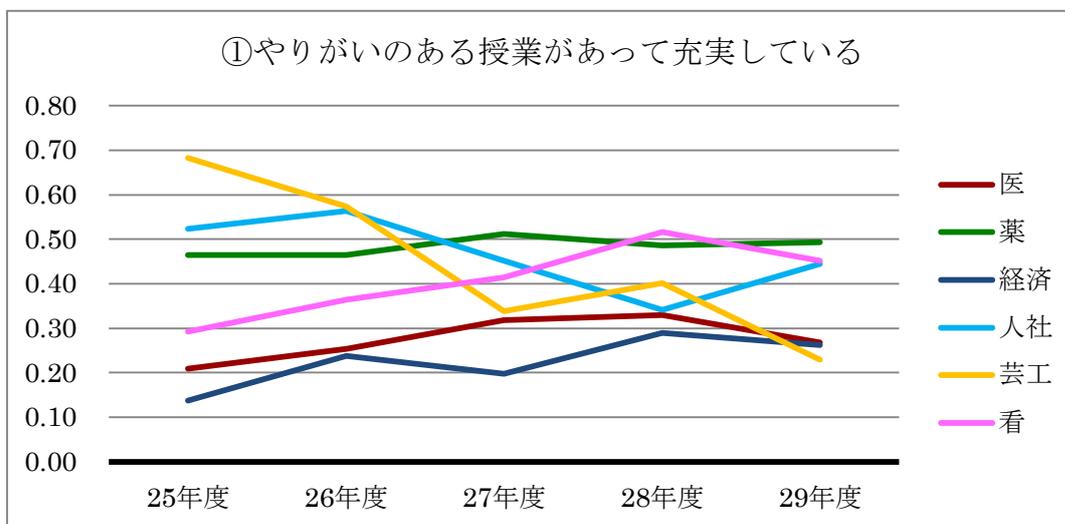
④大学にきた理由を答えられる



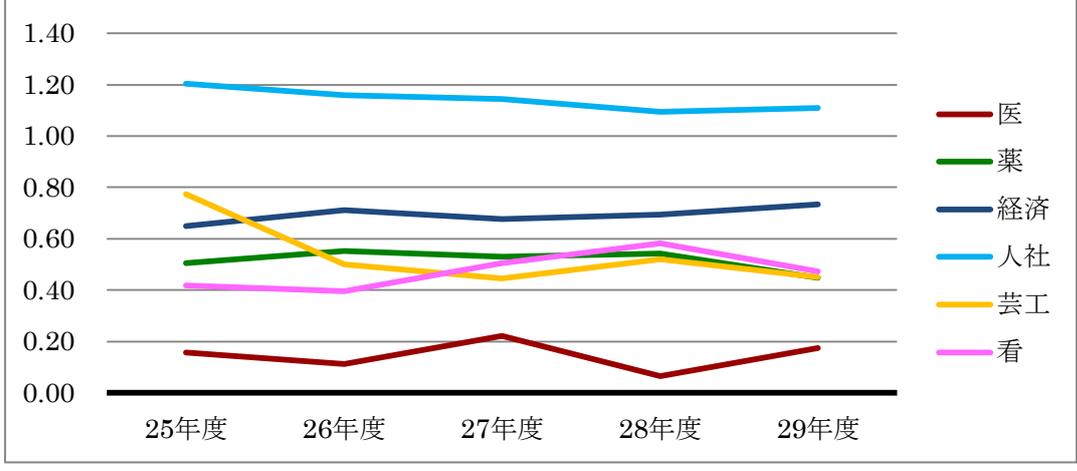
Q7 授業への自分の取り組みについて



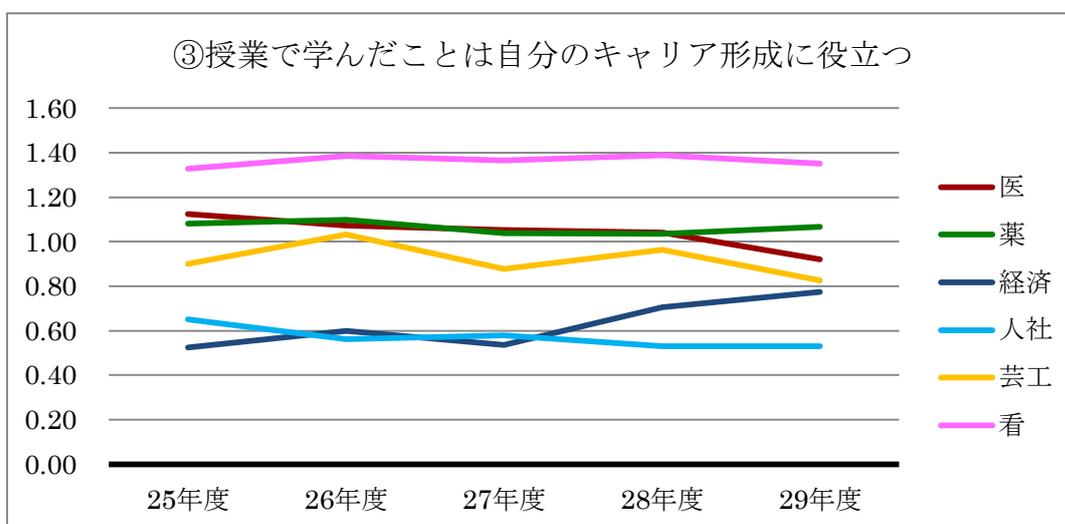
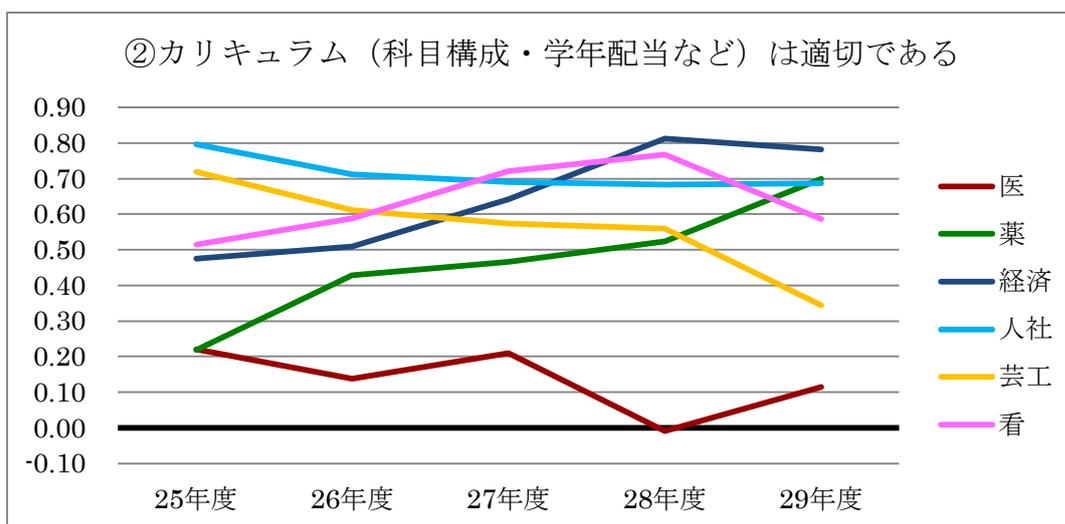
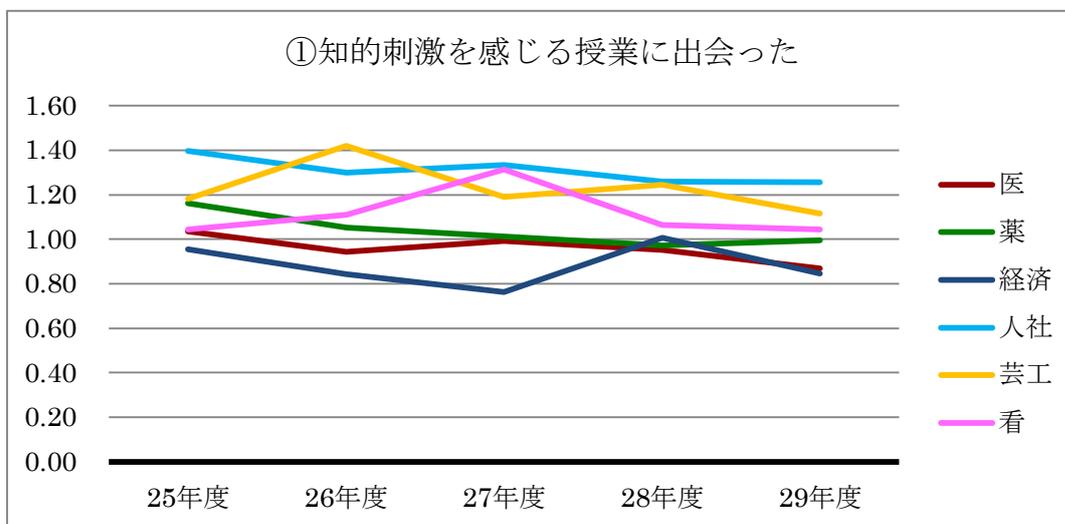
Q8 これまで受けてきた授業内容（教養教育）について

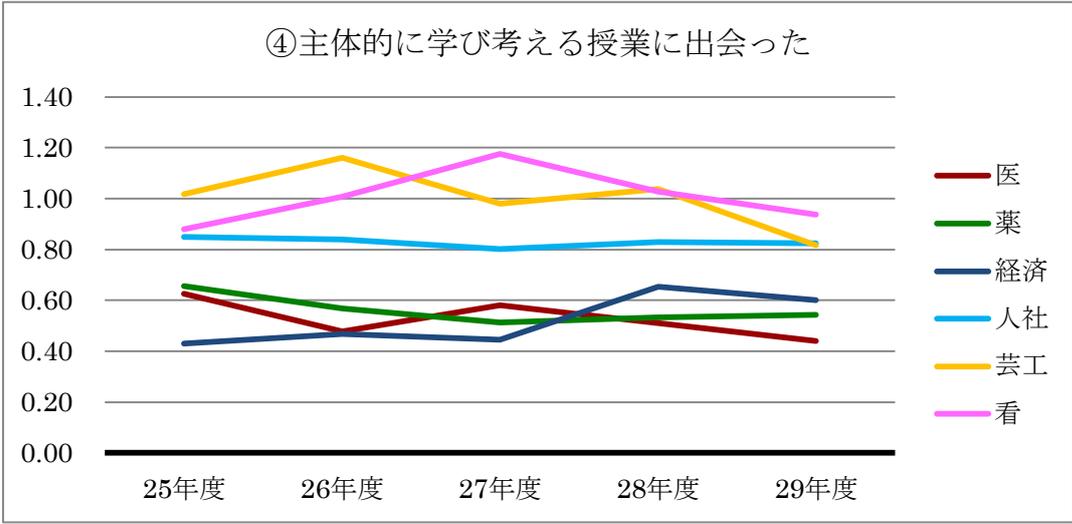


④教養教育で多様な価値観にふれることができて良かった

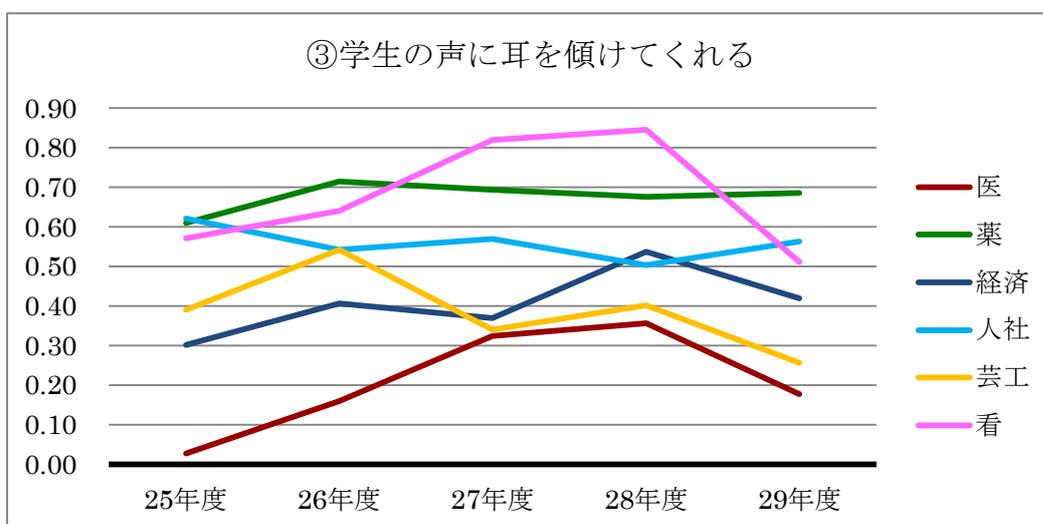
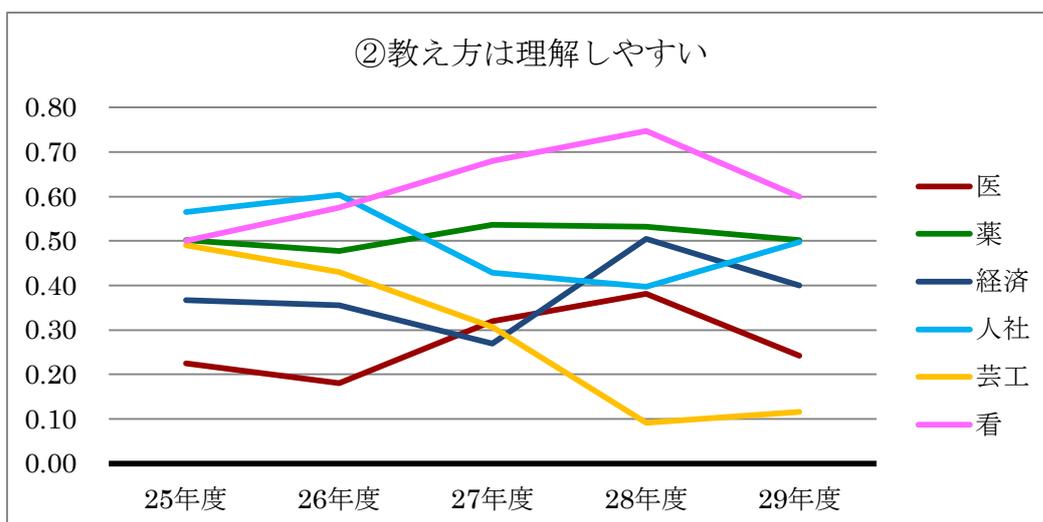
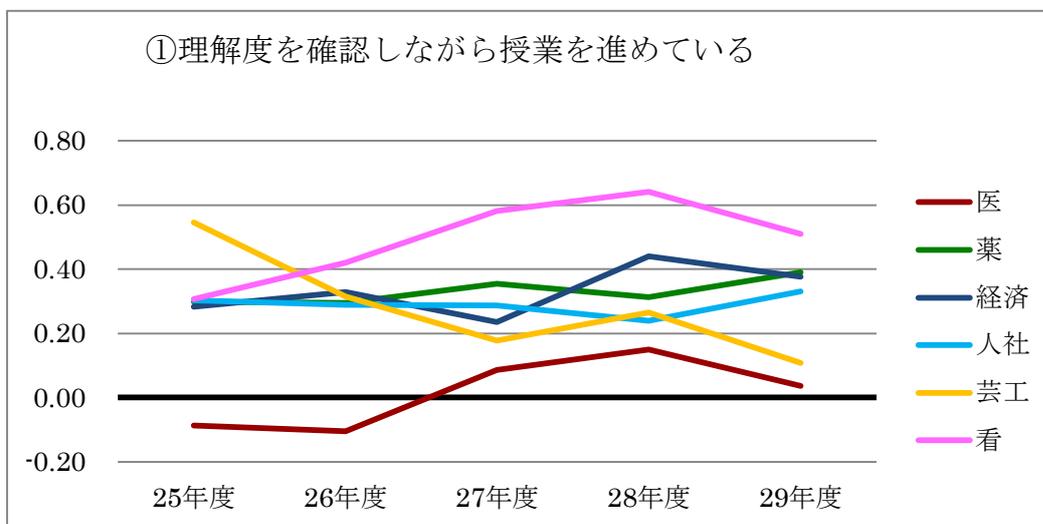


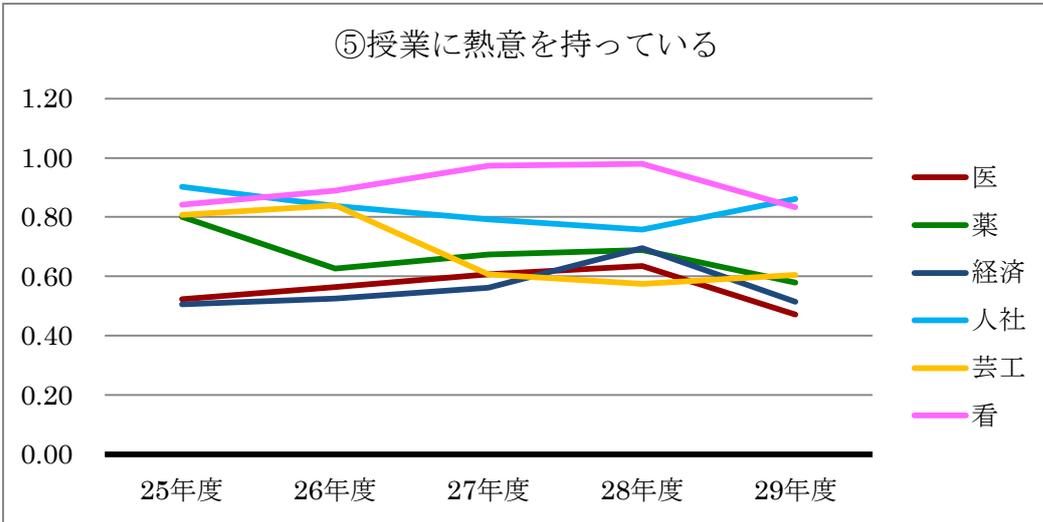
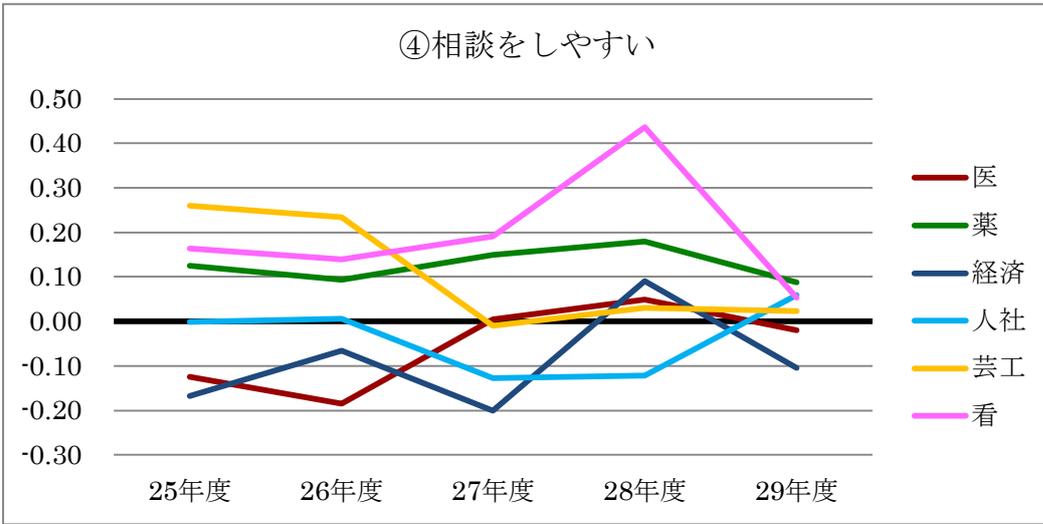
Q9 これまでに受けてきた授業内容（演習、実習等を含む専門教育）について



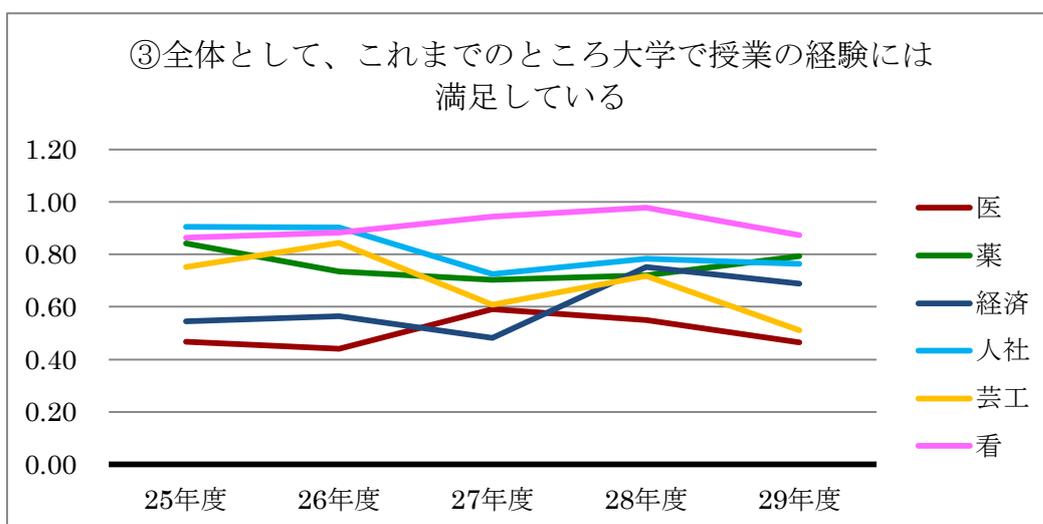
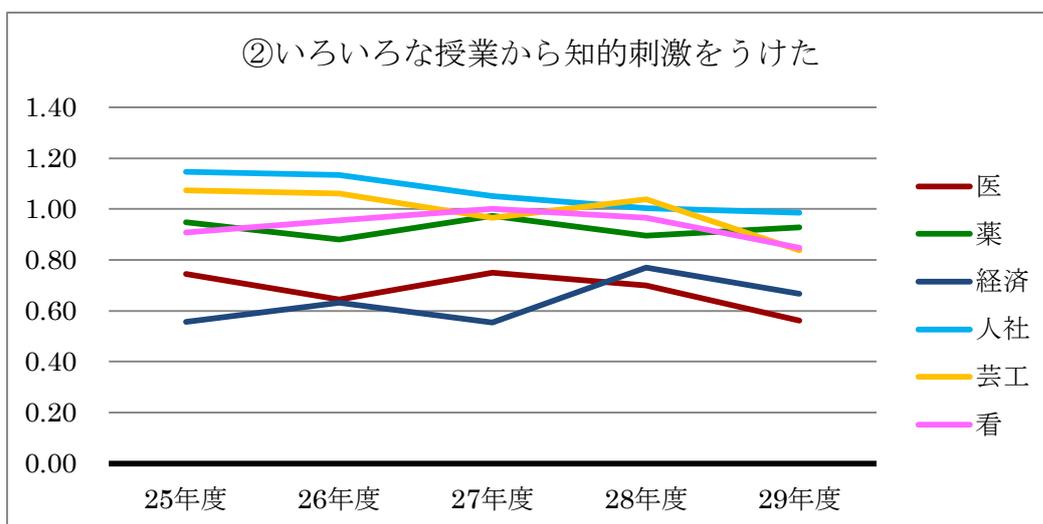
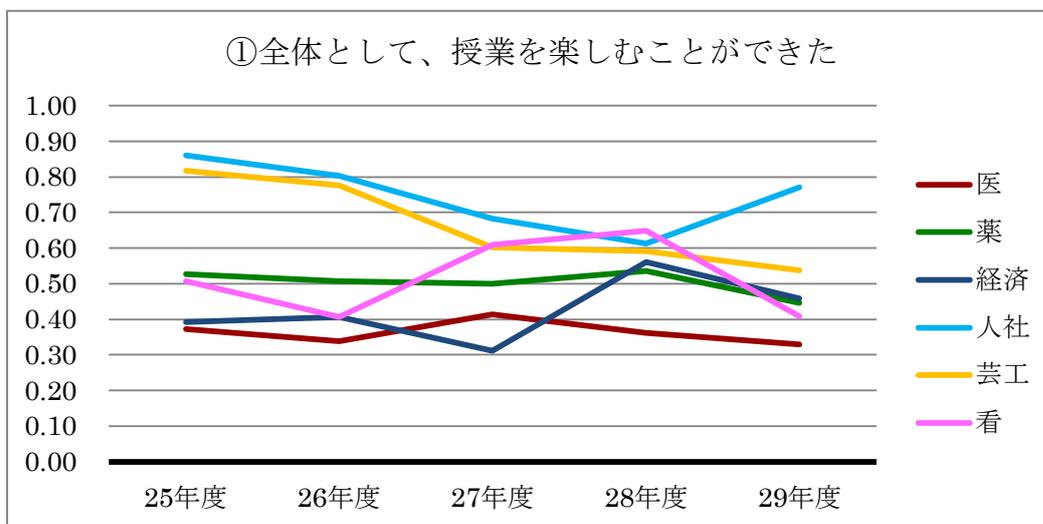


Q10 授業への教師の取り組みについて

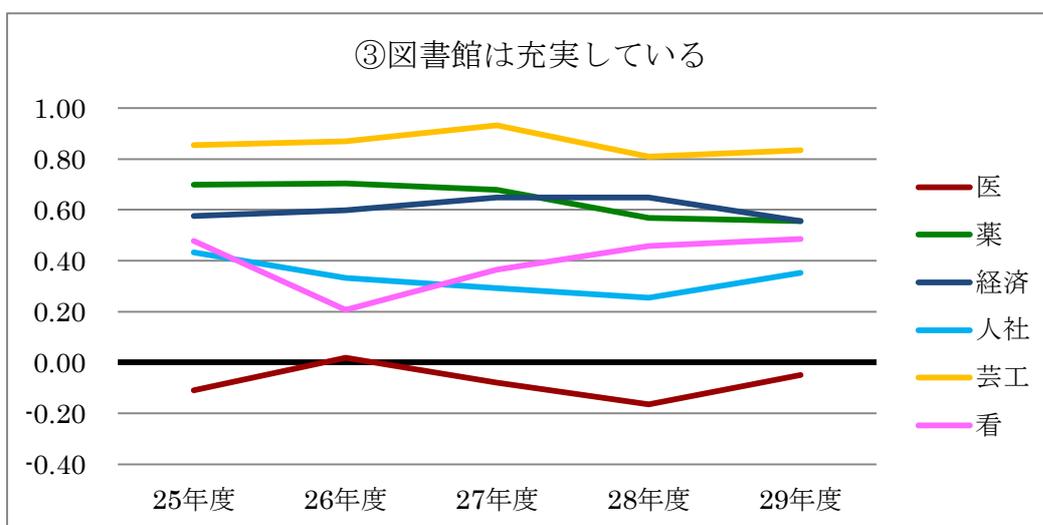
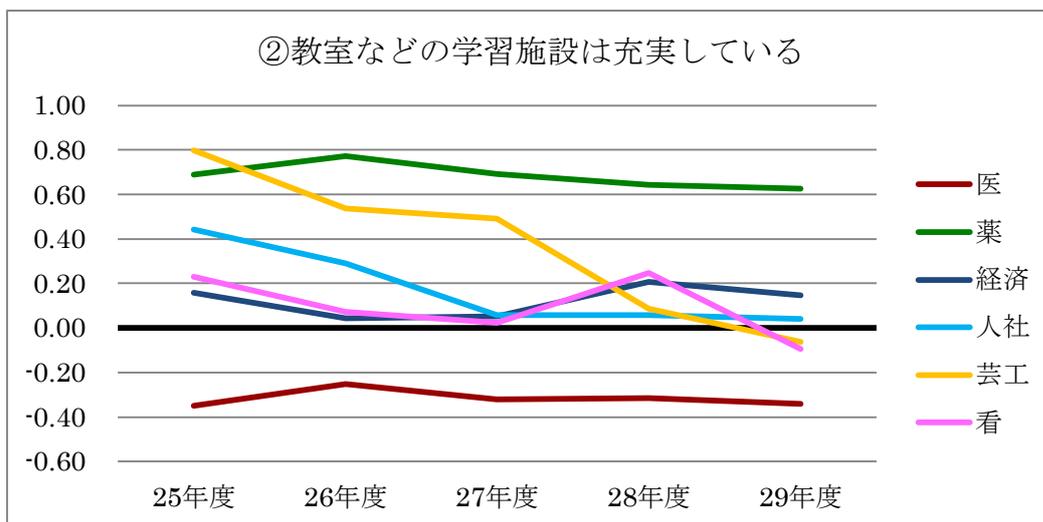
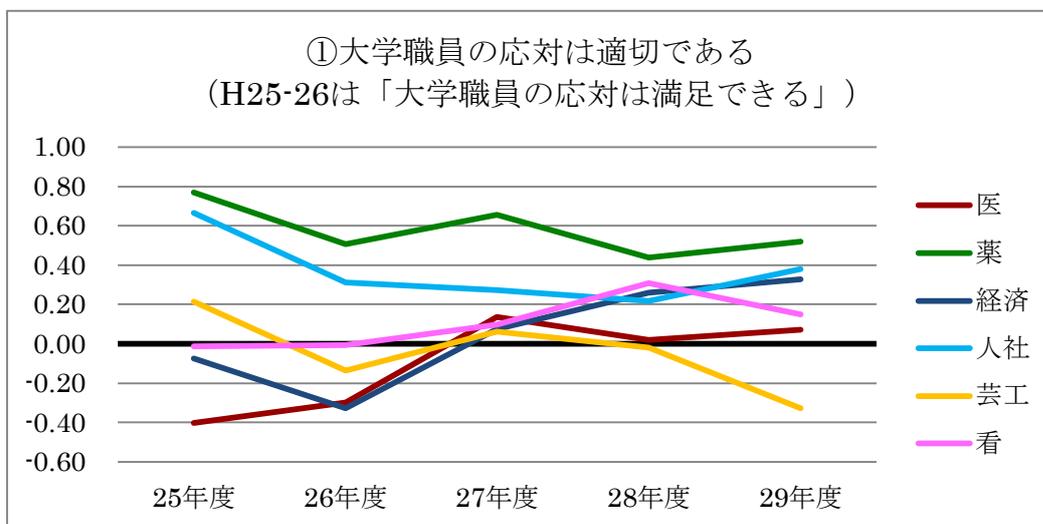


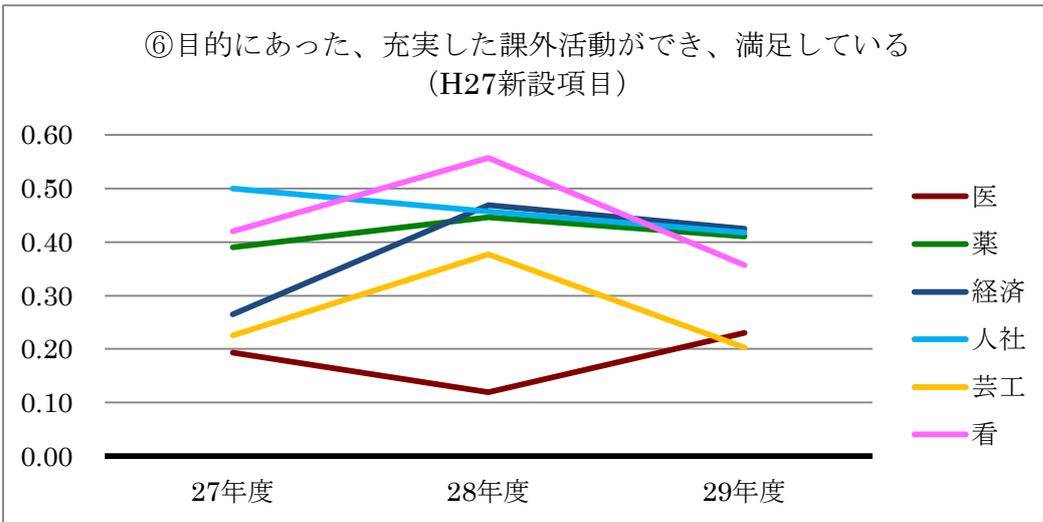
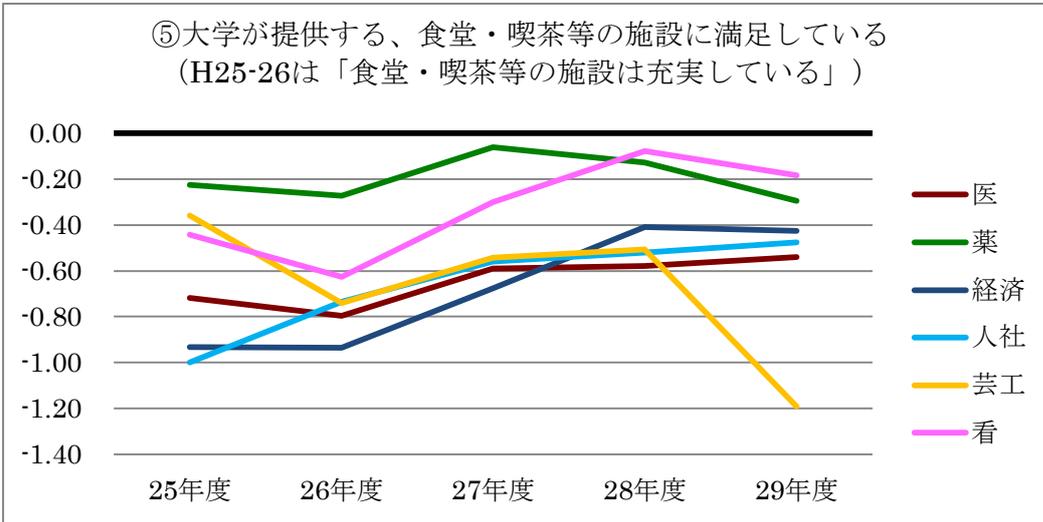
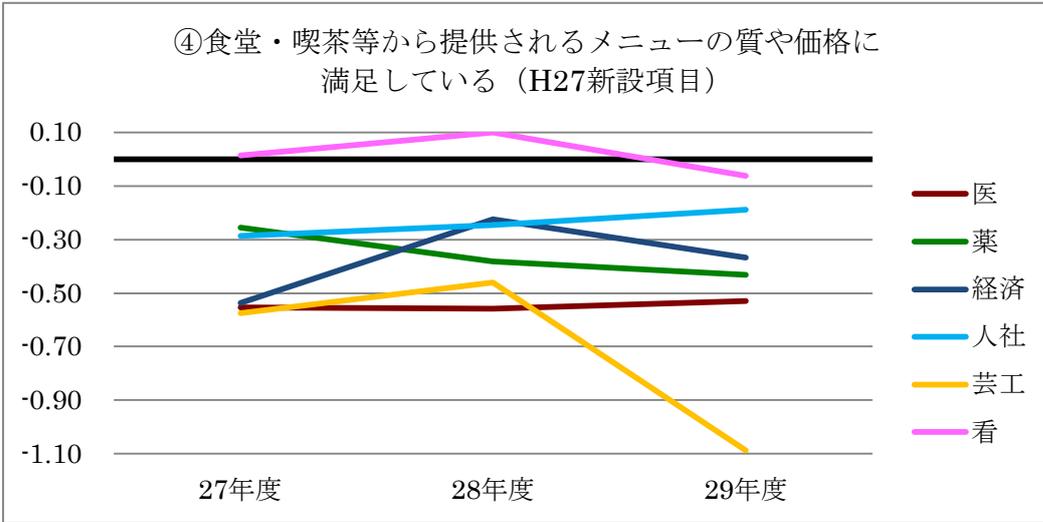


Q11 授業の全体的な印象について

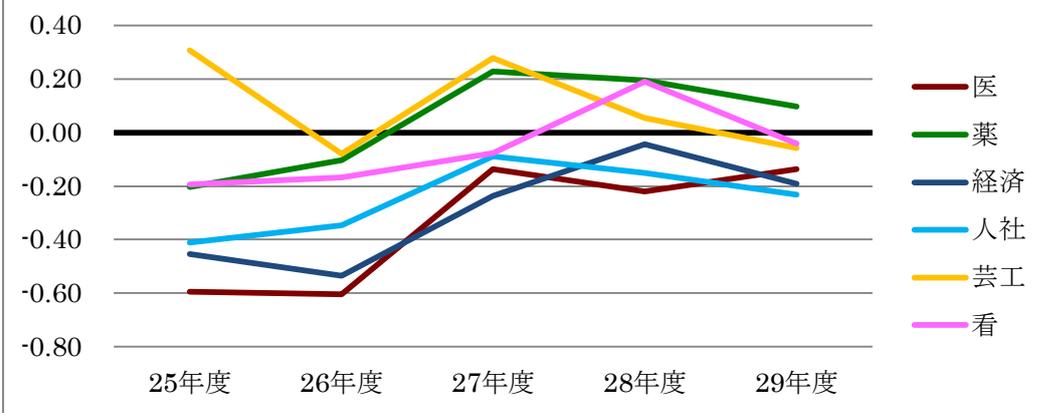


Q12 事務室・図書館や課外活動について





⑦課外活動のための施設・設備等は、充実している
 (H25-26は「課外活動のための施設は充実している」)



～～「大学満足度調査」回答率および属性 直近3ヶ年の比較～～

◆回答状況

学部／学年	年度	調査対象者数								回答数	回答率
		2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	小計	卒業生	計		
医学部	29年度	104	107	93	98	93	495	111	606	464	76.6%
	28年度	114	96	98	93	111	512	72	584	500	85.6%
	27年度	105	98	93	112	73	481	87	568	455	80.1%
薬学部	29年度	107	107	110	81	73	478	125	603	428	71.0%
	28年度	113	101	142	62	66	484	117	601	449	74.7%
	27年度	104	139	118	59	64	484	120	604	468	77.5%
経済学部	29年度	245	234	251	-	-	730	243	973	830	85.3%
	28年度	237	232	238	-	-	707	242	949	782	82.4%
	27年度	247	243	229	-	-	719	258	977	808	82.7%
人文社会学部	29年度	205	213	243	-	-	661	232	893	691	77.4%
	28年度	213	204	229	-	-	646	202	848	578	68.2%
	27年度	200	202	216	-	-	618	209	827	520	62.9%
芸術工学部	29年度	107	106	114	-	-	327	121	448	299	66.7%
	28年度	107	103	103	-	-	313	104	417	268	64.3%
	27年度	104	104	100	-	-	308	93	401	299	74.6%
看護学部	29年度	84	82	86	-	-	252	75	327	317	96.9%
	28年度	84	87	75	-	-	246	78	324	286	88.3%
	27年度	92	75	78	-	-	245	83	328	288	87.8%
計	29年度	852	849	897	179	166	2943	907	3850	3029	78.7%
	28年度	868	823	885	155	177	2908	815	3723	2863	76.9%
	27年度	852	861	834	171	137	2855	850	3705	2838	76.6%

Q1 あなたの性別

		男性	女性	無回答
全学	29年度	1262	1756	11
	28年度	1297	1559	7
	27年度	1270	1564	4
医	29年度	299	162	3
	28年度	334	162	4
	27年度	307	147	1
薬	29年度	191	236	1
	28年度	199	250	
	27年度	224	243	1
経済	29年度	491	335	4
	28年度	499	282	1
	27年度	493	313	2
人社	29年度	164	526	1
	28年度	153	424	1
	27年度	117	403	
芸工	29年度	102	195	2
	28年度	92	176	
	27年度	109	190	
看	29年度	15	302	0
	28年度	20	265	1
	27年度	20	268	

Q2. あなたの学年

		2年	3年	4年	5年	6年	卒業生	無回答
全学	29年度	730	708	634	134	118	705	0
	28年度	714	687	621	148	128	565	0
	27年度	720	639	667	146	94	572	0
医	29年度	77	81	68	71	76	91	
	28年度	99	83	80	85	94	59	
	27年度	94	76	83	102	60	40	
薬	29年度	89	81	81	63	42	72	
	28年度	90	91	102	63	34	69	
	27年度	89	117	91	44	34	93	
経済	29年度	215	231	175			209	
	28年度	207	218	153			204	
	27年度	213	179	200			216	
人社	29年度	185	163	155			188	
	28年度	158	159	161			100	
	27年度	149	133	146			92	
芸工	29年度	87	72	70			70	
	28年度	87	72	52			57	
	27年度	93	85	71			50	
看	29年度	77	80	85			75	
	28年度	73	64	73			76	
	27年度	82	49	76			81	

Q3 あなたの所属学部・学科

		27年度	28年度	29年度
医学部	医学科	455	500	464
薬学部	薬学科	315	327	302
	生命薬科学科	153	122	126
	計	468	449	428
経済学部	学科未定(1年)	213	207	215
	公共政策学科	212	213	233
	マネジメントシステム学科	214	206	212
	会計ファイナンス学科	169	153	167
	不明		3	3
	計	808	782	830
人文社会学部	心理教育学科	179	193	223
	人間科学科			
	現代社会学科	176	215	255
	国際文化学科	165	170	213
	不明			
	計	520	578	691
芸術工学部	デザイン情報学科	18	2	0
	建築都市デザイン学科	141	120	108
	都市環境デザイン学科			
	情報環境デザイン学科	75	75	103
	産業イノベーションデザイン学科	65	71	88
	計	299	268	299
看護学部	看護学科	288	286	317

Q4. 授業(予復習を含む)以外の知識・教養(就職や資格を含む)を高めるための1日あたり平均学習時間【過去1年】

		0時間	30分以内	1時間以内	2時間以内	4時間以内	4時間を越える	無回答
全学	29年度	15.3%	34.4%	24.1%	11.3%	5.3%	7.7%	1.9%
	28年度	16.7%	33.8%	24.5%	11.8%	4.4%	6.7%	2.0%
	27年度	16.4%	32.8%	24.7%	12.4%	5.3%	5.9%	2.5%
医	29年度	13.8%	24.1%	21.1%	13.8%	6.0%	16.6%	4.5%
	28年度	14.6%	24.8%	23.0%	16.6%	6.6%	12.4%	2.0%
	27年度	19.1%	25.5%	21.3%	14.9%	7.3%	8.4%	3.5%
薬	29年度	16.4%	33.4%	27.8%	10.3%	5.8%	4.2%	2.1%
	28年度	16.7%	31.6%	32.1%	12.7%	3.1%	2.0%	1.8%
	27年度	15.2%	29.7%	27.6%	17.1%	3.8%	3.6%	3.0%
経済	29年度	18.6%	41.0%	20.1%	8.0%	3.9%	6.7%	1.8%
	28年度	21.5%	37.9%	20.8%	7.2%	3.6%	7.2%	1.9%
	27年度	19.3%	38.7%	23.9%	9.3%	3.5%	3.2%	2.1%
人社	29年度	16.8%	39.1%	26.6%	8.2%	3.5%	4.9%	0.9%
	28年度	16.8%	40.3%	21.8%	10.2%	2.9%	6.1%	1.9%
	27年度	15.8%	39.0%	23.7%	8.5%	4.6%	6.2%	2.3%
芸工	29年度	7.7%	29.8%	25.4%	15.4%	9.0%	10.7%	2.0%
	28年度	14.9%	31.3%	23.5%	14.9%	4.9%	7.8%	2.6%
	27年度	14.4%	29.4%	23.1%	10.4%	6.0%	13.4%	3.3%
看	29年度	11.4%	28.1%	27.4%	20.2%	7.9%	4.7%	0.3%
	28年度	9.1%	31.5%	31.8%	15.0%	7.3%	3.1%	2.1%
	27年度	9.4%	25.0%	31.6%	18.8%	9.7%	4.9%	0.7%